

# 丸森町筆甫地区放射線量マップ

■測定期間 平成23年6月14日～7月14日

■測定機器 TERRA-MKS 05 (ウクライナ製)

#### ■測定方法 高さ1メートル

#### ■地図表記 筆甫地区内の主要道路沿い137地点（地図上の

●地点を複数回測定し、その平均値を記載または色分け

※数値はその地点またはその周辺の平均値です

### ■測定結果の色分けと割合（定点 1 3 7 地点）

- 1.25 μSv/時間以上 (2地点)
  - 1.05~1.24 μSv/時間 (8地点)
  - 0.95~1.04 μSv/時間 (11地点)
  - 0.85~0.94 μSv/時間 (8地点)
  - 0.75~0.84 μSv/時間 (18地点)
  - 0.65~0.74 μSv/時間 (48地点)
  - 0.55~0.64 μSv/時間 (29地点)
  - 0.45~0.54 μSv/時間 (7地点)
  - 0.35~0.44 μSv/時間 (6地点)

単位 :  $\mu\text{Sv}/\text{時間}$  マイクロシーベルト/時間

■ 137地点における筆甫地区の平均的な数値 0.77  $\mu$ Sv/時間

参考1：事故前における丸森町の放射線量 0.032 μSv/時間  
(昭和62年 宮城県原子力センター年報より)

#### ■筆甫地区の平均的な数値における推測年間線量

- 24時間屋外にいた場合  
0.  $77 \times 24$  時間  $\times 365$  日  $\div 6$ . 75 mSv/年
  - 8時間屋外・16時間室内にいた場合  
(室内は屋外の40% 0. 31 μSv/時間で計算)  
屋外 0.  $77 \times 8$  時間  $\times 365$  日  $\div 2$ . 25 mSv/年  
室内 0.  $31 \times 16$  時間  $\times 365$  日  $\div 1$ . 81 mSv/年  
 $2.25 + 1.81 = 4.06$  mSv/年
  - 24時間室内にいた場合  
0.  $31 \times 24$  時間  $\times 365$  日  $\div 2$ . 72 mSv/年

ただし、筆甫地区における3月12日から測定開始までにおける空間線量は現在の数倍あったため、年間線量は上記より高くなると思われる。

## 参考2：3月19日の筆甫中学校グラウンド 6. 4 μSv/時間 (弘前大学による調査)

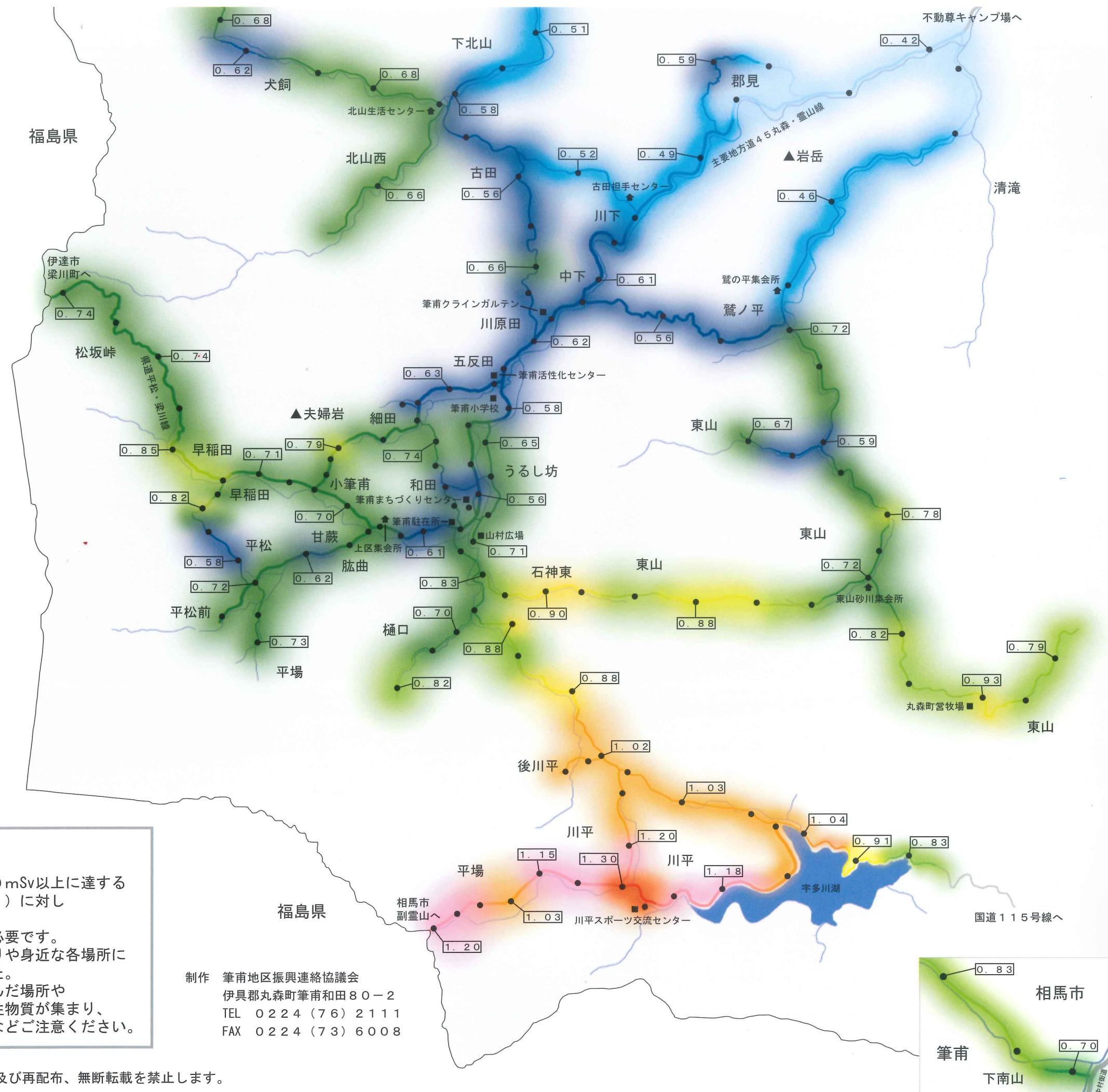
今回の調査から

筆甫地区における放射線量は、国の定めた避難対象となる年間20mSv以上に達する場所は現時点ではありませんが、事故前における放射線量（参考1）に対し20倍以上の数値となっており、決して低い数値ではありません。

このことから各自が不要な放射線を受けることのないよう注意が必要です。

各地区の放射線量はマップの通りですが、今回の調査により家周りや身近な各場所においても放射性物質が溜まりやすい場所が少なからず見られました。

①雨どい及びその下 ②側溝 ③水が溜まりやすい低地、④くぼんだ場所や  
風の吹き溜まりなど、これらは風雨の影響により流れてきた放射性物質が集まり、  
高い数値が見られました。このような場所には不要に近づかないなどご注意ください。



\* 当マップに関する著作権は筆甫地区振興連絡協議会に属します。複製及び再配布、無断転載を禁止します。